

令和元年 8月5日 (2019年)

毎月3回5の日に発行 発行 全国市議会議長会

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-4-2 代表 TEL 03(3262) 5234 旬報 TEL 03(3262) 2309 発行人 滝本 純生 http://www.si-gichokai.jp

全国市議会議長会 第2091・2号 市議会旬報

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

第216回会 理事

10月に消費税率10%実施 ゴルフ場利用税の堅持

全国市議会議長会（会長 野尻哲雄）は、7月25日、全国都市会館で、本会顧問である二之湯智参議院議員出席の下、第216回理事会を開催した。

野尻会長は冒頭の挨拶で「令和2年度税制改正に向けて、消費税率10%への引き上げを10月に確実にを行うことによる地方税収の安定的な確保を求め」とともに、「市町村の貴重な税財源であるゴルフ場利用税について

は、引き続き、現行制度の堅持を強く求める必要がある」と強調した。また、多様な人材の市議会への参画を促す取り組みでは、「サラリーマンが立候補しやすい労働法制の見直しや厚生年金への地方議会議員の加入

を求めることなく選挙に立候補しやすくなる。立候補しやすい環境が整うことで、多様な人材の市議会への参画に弾みがつき、地方議会の活性化

加入が実現すれば、サラリーマンが議員に転身しても切れ目なく厚生年金の適用を受けられることができ、老後の生活や家族年金制度の復活であるといいた誤解を生じることがないように、実に資することが期待できるとしている。本会ではこのほど、厚生年金への加入が旧議員年金制度の復活であるといいた誤解を生じることがないように、実に

厚生年金への加入でパンフレット作成

地方議員の厚生年金への加入は、首長や地方自治体職員と同様に、一般の会社員と同じ厚生年金に加入できるようにするもの。

を心配することなく選挙に立候補しやすくなる。立候補しやすい環境が整うことで、多様な人材の市議会への参画に弾みがつき、地方議会の活性化

現を求める制度の趣旨や内容を一冊のパンフレットにまとめた。近く、全市区議会議員に配布する。



開会挨拶をする野尻会長

今年度の活動方針のほか、「都市問題に関する特別委員会（仮称）」の運営、本会事務局組織の一部を改める事務局規程の一部改正案等について協議された。（2面に関連記事）

議長提出決議 関係国会議員に要望



岸田政調会長に要望書を手交する野尻会長ほか副会長

野尻哲雄 会長をはじめ、副会長は26日、岸田文雄自民党政調会長、加藤勝信自民党総務会長、萩生田光一自民党幹事長代行、鈴木淳司総務副大臣などに面談し、第95回定期

総会で議決された「多様な人材の市議会への参画促進」、「東日本大震災からの復旧・復興」などの決議を要望した。（2面に写真）

【要望参加者】
▽野尻哲雄会長（大分市議会議長）
▽菅波健副会長（いわき市議会議長）
▽渡辺進二郎副会長（調布市議会議長）
▽峯満寿人副会長（河内長野市議会議長）
▽佐藤正洋副会長（長崎市議会議長）